

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月6日

上場会社名 株式会社ウェブドゥジャパン
 コード番号 2138 URL <http://www.webdojp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小淵 宏二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 櫻井 英哉
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

上場取引所 大

TEL 03-3511-5891

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	2,451	—	101	—	92	—	53	—
20年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第2四半期	—	1,592.96	—	1,419.26
20年3月期第2四半期	—	—	—	—

(注)平成20年3月期第3四半期から連結経営成績の開示を始めたため、平成20年3月期第2四半期の数値は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
21年3月期第2四半期	1,824	—	1,077	—	59.0	32,570.12	—	
20年3月期	1,957	—	1,153	—	58.9	34,116.14	—	

(参考)自己資本 21年3月期第2四半期 1,077百万円 20年3月期 1,153百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円	円	円	円	円
20年3月期	—	0.00	—	1,800.00	1,800.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	900.00	900.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,000	19.2	250	△21.4	250	△21.8	144	△13.5	4,299.28	—

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 33,932株 20年3月期 33,802株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 859株 20年3月期 一株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 33,494株 20年3月期第2四半期 一株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、原油価格・素材価格の高騰が生活関連商品へ波及した他、米国サブプライムローン問題に端を発した金融危機の懸念が急速に拡大し、景気後退への懸念が現実になりつつあります。こうした中、個人消費は低迷、企業業績も大幅に鈍化し、設備投資も抑制方向となるなど、厳しい環境の下で推移いたしました。

このような中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、2,451,652千円となりました。

モバイル事業の売上高は、1,432,164千円となりました。モバイル広告サービスにおきましては、モバイル専用ブログ「CROOZブログ」のPVの伸びを背景に、ロコミを利用したマーケティング事業が順調に立ち上がり、また、既存事業であるモバイル広告配信サービスも堅調に推移いたしました。モバイルコンテンツサービスにおきましては、広告効果を見極めながらモバイル広告の出稿を実施して集客に努めた結果、ミニゲームサイト「プチゲームDX」を始めとして、主要な公式コンテンツが順調に売上を伸ばしました。

人材事業におきましては、総じて堅調に推移したことにより、売上高は1,019,488千円となりました。

利益面におきましては、前連結会計年度から継続する積極的な広告宣伝の実施により、営業利益は101,155千円、経常利益は主に貸倒引当金繰入額8,272千円により92,566千円、四半期純利益は法人税等調整額を含む法人税等の総額39,155千円に伴い53,354千円となりました。なお、広告宣伝の実施に至っては、効果検証を徹底して、効率的な投資を実施しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は1,824,526千円となり、前連結会計年度末比133,024千円の減少となりました。その主な要因は、配当金の支払による支出及び2008年7月1日から2008年7月31日に実施した自己株式の取得による支出に伴いまして、現金及び預金が減少したことによるものであります。

なお、純資産は1,077,191千円となり、自己資本比率は59.0%と当四半期において0.1ポイント改善し、前連結会計年度とほぼ同水準を維持しております。

(キャッシュ・フローの状況)

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は471,450千円となり、前連結会計年度末と比較して301,901千円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、26,027千円となりました。

主な収入要因は、税金等調整前四半期純利益92,510千円及び減価償却費67,352千円であり、主な支出要因としましては、法人税等の支払額68,644千円、売上債権の増加24,598千円及びその他負債の減少45,365千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、198,204千円となりました。

これは主にソフトウェア開発等に伴う無形固定資産の取得等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、129,724千円となりました。

収入要因は、全額がストック・オプション行使による新株発行4,533千円であり、支出要因としましては、配当金の支払額60,843千円及び自己株式の取得による支出73,414千円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成20年5月8日に公表しました業績見通しの数字に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	471,450	773,351
売掛金	713,770	678,897
商品	325	—
仕掛品	18,340	17,656
その他	35,332	40,353
貸倒引当金	△3,217	△2,456
流動資産合計	1,236,002	1,507,802
固定資産		
有形固定資産	48,512	52,842
無形固定資産		
ソフトウェア	412,884	280,742
その他	861	511
無形固定資産合計	413,745	281,254
投資その他の資産		
敷金及び保証金	112,898	112,731
その他	24,286	2,919
貸倒引当金	△10,920	—
投資その他の資産合計	126,265	115,651
固定資産合計	588,523	449,748
資産合計	1,824,526	1,957,551
負債の部		
流動負債		
買掛金	525,614	528,806
未払金	124,813	159,920
未払法人税等	42,336	71,203
その他	54,570	44,426
流動負債合計	747,334	804,357
負債合計	747,334	804,357
純資産の部		
株主資本		
資本金	319,935	317,660
資本剰余金	309,935	307,660
利益剰余金	520,384	527,873
自己株式	△73,063	—
株主資本合計	1,077,191	1,153,193
純資産合計	1,077,191	1,153,193
負債純資産合計	1,824,526	1,957,551

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	2,451,652
売上原価	1,613,716
売上総利益	837,936
販売費及び一般管理費	736,780
営業利益	101,155
営業外収益	
受取利息	683
その他	78
営業外収益合計	761
営業外費用	
支払利息	42
株式交付費	16
自己株式取得費用	350
貸倒引当金繰入額	8,272
その他	669
営業外費用合計	9,351
経常利益	92,566
特別損失	
固定資産除却損	55
特別損失合計	55
税金等調整前四半期純利益	92,510
法人税、住民税及び事業税	40,011
法人税等調整額	△855
法人税等合計	39,155
四半期純利益	53,354

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	92,510
減価償却費	67,352
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11,681
受取利息及び受取配当金	△683
支払利息	42
株式交付費	16
自己株式取得費用	350
固定資産除却損	55
売上債権の増減額 (△は増加)	△24,598
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,009
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,707
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,933
その他の資産の増減額 (△は増加)	319
その他の負債の増減額 (△は減少)	△45,365
小計	94,031
利息及び配当金の受取額	683
利息の支払額	△42
法人税等の支払額	△68,644
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△284
無形固定資産の取得による支出	△183,457
貸付けによる支出	△20,000
貸付金の回収による収入	5,704
敷金及び保証金の差入による支出	△167
投資活動によるキャッシュ・フロー	△198,204
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	4,533
自己株式の取得による支出	△73,414
配当金の支払額	△60,843
財務活動によるキャッシュ・フロー	△129,724
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△301,901
現金及び現金同等物の期首残高	773,351
現金及び現金同等物の四半期末残高	471,450

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	モバイル事業 (千円)	人材事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,432,164	1,019,488	2,451,652	—	2,451,652
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	34,527	64,267	98,794	(98,794)	—
計	1,466,691	1,083,756	2,550,447	(98,794)	2,451,652
営業利益	219,221	60,876	280,097	(178,941)	101,155

〔所在地別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

海外売上高は連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第2四半期連結会計期間において、平成20年6月30日開催の取締役会決議に基づき、平成20年7月1日から平成20年7月31日までの間に自己株式を859株、73,063千円を取得いたしました。